2022年度 授業評価アンケートについて

■2022 年度 授業評価アンケート概要

2022 年度の授業評価アンケートは、学生ポータルサイトのアンケート機能を使用してオンラインで実施し、回答も同サイトから集計した。質問項目は実習・演習系科目と講義系科目を区別せず、同一の質問項目として実施した。なお信頼に足るデータ構築のため 60%以上の回答率達成を目指し、回答締め切りは複数回延長した。

<実施期間>

前期:2022年7月18日~8月7日 後期:2022年12月23日~2023年1月29日

<実施方法>

各学生が学生ポータルサイトを使用して、オンラインで回答。

<実施状況>

表 1 2022 年度実施状況

			2022年度		
	大学院	大学	短期大学	専攻科	計
科目数	25	255	147	33	460
履修者数	112	9890	4918	621	15541
回答数	97	6155	3454	415	10121
回収率	86.6%	62.2%	70.2%	66.8%	65.1%

<集計方法>

2022 年度開講の大学院・大学・短大・専攻科の各授業科目(集中授業を除く)について、科目一覧表の区分に基づいて科目を分類、集計。

アンケートは以下 7 項目からなり、【質問 1】から【質問 6】に $5\sim6$ 段階の選択肢を設定した。

【質問1】出席状況

【質問2】授業時間外の学習時間

【質問3】シラバス評価

【質問 4】授業内容·指導法

【質問5】達成度

【質問6】満足度

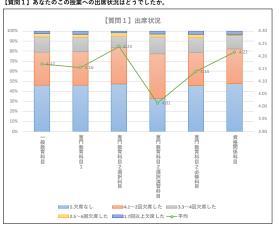
【質問7】自由記述

<質問項目> 別紙

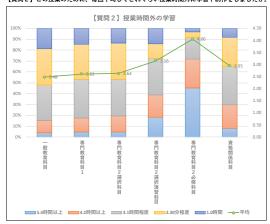
■2022年度 大学 授業科目のアンケート結果

科目区分	履修者数	同学数	質問 1	(出席	常状況)	1			77.46	質問2	(授業時	間外の	学習)		₹5	質問3	(シラバ	ス評価				77.46	質問 4	(内容・	指導法)		77.46	質問 5	(達成度)			₩.	質問 6	(満足度)		亚 梅
村日区ガ	腹形自蚁	凹合数	5	4		3	2	1	十均	5	4	3	2	1	十四	5	4	3	2	1	0	+14)	5	4	3	2	1	十均	5	4	3	2	1	T-14)	5	4	3	2	1
一般教育科目	4211	2598	120	4 8	349	393	83	69	4.17	104	292	845	873	484	2.48	1629	779	100	26	1	63	4.47	1045	1178	278	77	20	4.21	1181	1149	213	33	22	4.32	1232	1010	254	80	22 4.29
専門教育科目 1	1931	1277	58	7 4	128	181	35	46	4.16	62	165	453	412	185	2.61	767	367	91	18	3 2	32	4.40	541	544	133	46	13	4.22	589	537	123	16	12	4.31	625	470	131	33	18 4.40
専門教育科目2選択科目	1332	756	35	7 2	274	86	26	13	4.24	37	110	254	255	100	2.64	469	231	32		4	15	4.47	392	276	78	6	4	4.38	402	286	59	3	6	4.42	414	264	57	17	4 4.41
専門教育科目2選択演習科目	286	154	5	1	68	26	4	5	4.01	28	32	52	20	22	3.16	91	50	8	2	2 0	3	4.44	85	57	8	3	1	4.44	85	58	9	1	1	4.46	88	55	6	3	2 4.45
専門教育科目 2 必修科目	1628	1064	48	7 3	349	155	35	38	4.14	481	284	210	55	34	4.06	662	317	59	1	0	15	4.49	575	388	87	11	3	4.43	584	406	61	7	6	4.46	680	303	64	12	5 4.54
資格関係科目	502	306	14	6 1	106	40	2	12	4.22	25	66	109	81	25	2.95	190	91	12	(1	6	4.45	165	106	30	0	5	4.39	146	128	25	2	5	4.33	167	100	28	6	5 4.37

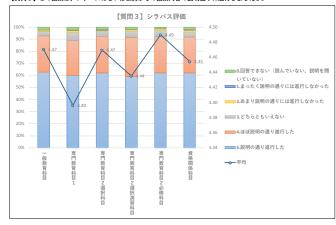
【質問1】あなたのこの授業への出席状況はどうでしたか。



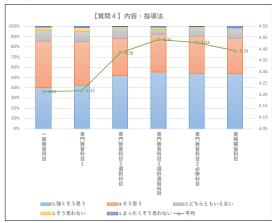
【質問2】この授業のために、毎回平均してどれくらい授業時間外に学習や制作をしましたか。



【質問3】この授業は、シラバスあるいは教員からの授業内容の説明通りに進行しましたか。



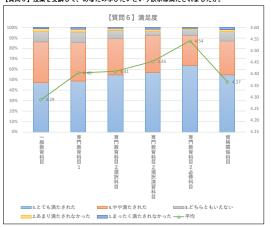
【質問4】この授業は、わかりやすく、興味が持てるよう工夫された授業でしたか。



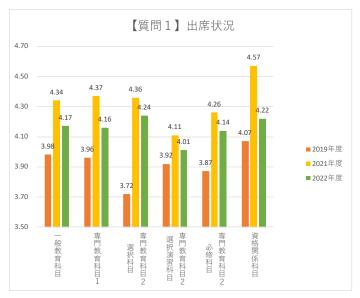
【質問5】授業を受講して、シラバス等に記載された授業の到達目標がどのくらい達成されましたか。

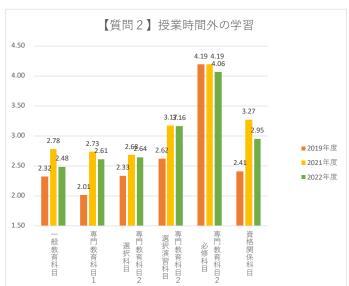


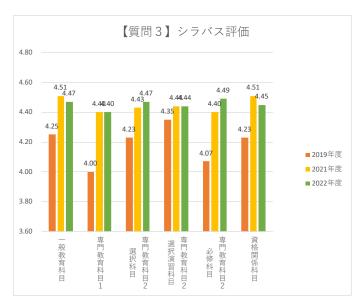
【質問6】授業を受講して、あなたの学びたいという欲求は満たされましたか。

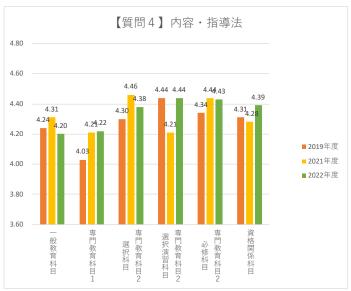


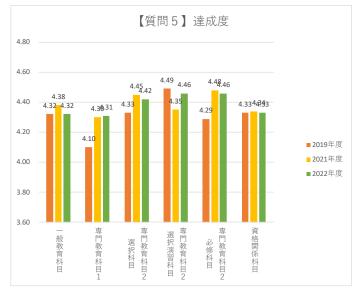
■ 2019-2022年度 大学 アンケート結果・科目区分別比較

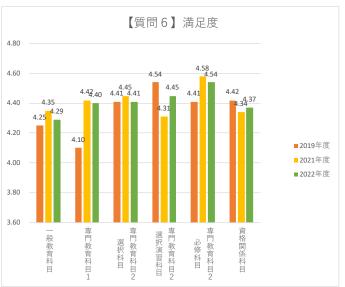












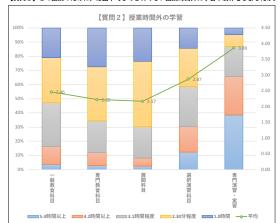
■2022年度 短期大学 授業科目のアンケート結果

科目区分	履修者数	同饮粉	質問1	(出席状	(況)			亚柏	質問2	(授業時間	間外の学	智)		77.46	質問3((シラバ)	ス評価)				₩45	質問4	(内容・	指導法)			₩.	質問5 ((達成度)			71	7.45	問6 ()	満足度)			₩ 14
行日位ガ	假形自奴	凹合数	5	5 4 3	3	2	2 1	5	4	3	2	2 1		5	4	3	2	1	0	T-14)	5	4	3	2	1	T-14	5	4	3	2 1	Π,	-3-3	5	4	3	2 1	T-24	
一般教育科目	1249	863	379	256	171	26	31	4.07	32	108	266	277	180	2.46	530	261	48	4	1	19	4.56	410	349	82	17	5	4.32	431	338	79	9	6 4	4.37	445	295	98	16	9 4.3
専門教育科目	1802	1262	513	427	242	37	43	4.05	37	114	282	483	346	2.22	711	411	93	20	1	26	4.37	656	479	99	21	7	4.39	632	502	110	10	8 4	4.38	682	445	107	17	11 4.4
展開科目	300	206	11	58	24	2	5	4.36	5	12	45	95	49	2.17	130	64	6	3	0	3	4.51	102	88	13	3	0	4.40	109	78	15	3	1 4	4.41	112	75	16	3	0 4.4
選択演習科目	199	145	6	46	21	4	8	4.09	18	26	41	39	21	2.87	105	30	1	2	1	6	4.50	83	45	9	4	4	4.37	82	49	7	3	4	4.39	98	34	4	5	4 4.5
専門演習・実習	1368	978	356	324	194	70	34	3.92	378	263	207	82	48	3.86	606	312	40	8	2	10	4.52	564	352	53	2	7	4.50	576	337	56	2	7	4.51	637	282	47	5	7 4.5

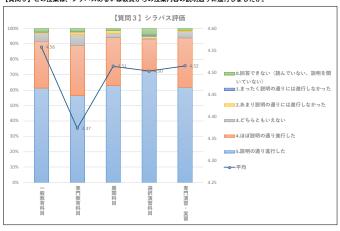




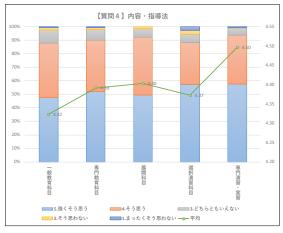
【質問2】この授業のために、毎回平均してどれくらい授業時間外に学習や制作をしましたか。



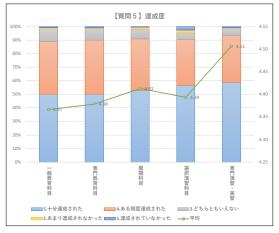
【質問3】この授業は、シラバスあるいは教員からの授業内容の説明通りに進行しましたか。



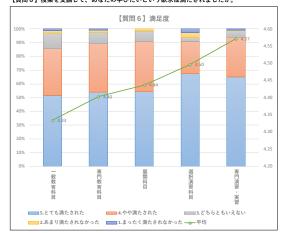
【質問4】この授業は、わかりやすく、興味が持てるよう工夫された授業でしたか。



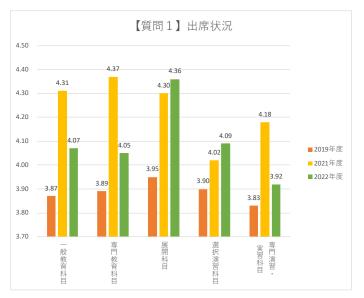
【質問5】授業を受講して、シラバス等に記載された授業の到達目標がどのくらい達成されましたか。



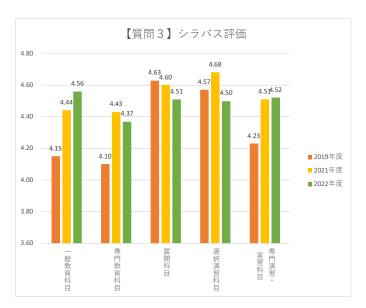
【質問6】授業を受講して、あなたの学びたいという欲求は満たされましたか。



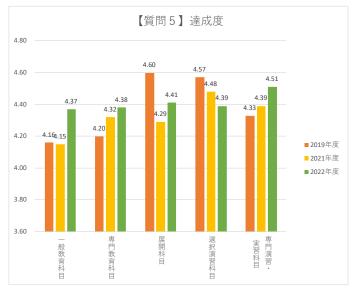
■ 2019-2022年度 短期大学 アンケート結果・科目区分別比較

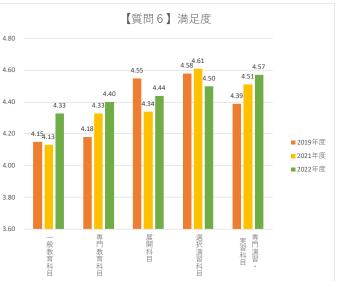












【大学】(表 2、図 1)

科目区分別の平均値をみると、【質問2】(授業時間外の学習)以外の質問において、全ての科目区分で4.0以上の値が出ており、概ね良好である。

科目区分別で各質問の平均値を比較すると、6つの質問のうち「一般教育科目」が3つ、「専門教育科目1」は2つの質問に対して最低の値が出ているが、特に低値となる傾向が強い科目区分は認められない。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、2020年度から遠隔授業が導入された。2019年度は遠隔授業の導入前であることから、2019年度と2021年度以降のアンケート結果を単純に比較することはできないが、遠隔授業の導入前後で比較すると【質問4】(内容・指導法)を除いた5つの質問について過半数の科目区分が2019年度の平均値以上の値を示している。特に【質問1】(出席状況)の平均値上昇は、必ずしも登校を必要としない遠隔授業導入の影響だと言えよう。また2021年度に引き続き2022年度も【質問2】(授業時間外の学習)以外の質問において、全科目区分で4.0以上の平均値が出ており、遠隔授業の導入が学生の修学を損なう結果には至らなかったと考えられる。

2021 年度と 2022 年度を比較した場合、過半数の科目区分で 2022 年度の平均値が 2021 年度の値を上回っているのは【質問3】(シラバス評価)のみである。【質問1】(出席状況)【質問2】(授業時間外の学習)では全科目区分で 2021 年度の値を下回っており、その他の質問においても低下傾向にある。

また【質問2】(授業時間外の学習)の値をみると、「一般教育科目」「専門教育科目1」「専門教育科目2選択科目」「資格関係科目」の値が2.0~3.0の間(30分~1時間程度)となっており、講義系科目としての必要時間数を満たしていない科目が多く、2021年度と同様の傾向である。平均値そのものは上昇傾向にあるが、今後ともシラバスで明示するとともに、授業時間内での適切な指導が必要であると思われる。

【短期大学】(表3、図2)

科目区分別の平均値をみると、【質問2】(授業時間外の学習)以外の質問において、ほぼ全ての科目区分で4.0以上の値が出ており、概ね良好である。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、2020年度から遠隔授業が導入された。2019年度は遠隔授業の導入前であることから、2019年度と 2021年度以降のアンケート結果を単純に比較することはできないが、先述の通り 2021年度に引き続き 2022年度も【質問2】(授業時間外の学習)以外の質問において、ほぼ全ての科目区分で 4.0以上の値が出ている。従って、遠隔授業の導入が学生の修学を著しく損なったとは考えにくいのではなかろうか。特に図1が示している【質問1】(出席状況)の平均値上昇は、必ずしも登校を必要としない遠隔授業導入の影響だと言えよう。

2021 年度と 2022 年度を質問別に比較した場合、【質問4】(内容・指導法)【質問5】(達成度)【質問6】(満足度) において、過半数の科目区分で 2022 年度の平均値が 2021 年度の値を上回っている。ただし【質問1】(出席状況)【質問2】(授業時間外の学習)では 2021 年度の平均値から低下傾向にある。

【質問2】(授業時間外の学習)の値をみると、「一般教育科目」「専門教育科目」「展開科目」「選 択演習科目」の値は2.0~3.0の間(30分~1時間程度)となっており、講義系科目としての必要 時間数を満たしていない科目が多い。この傾向は 2019 年度以降から見られたが、先述の通り 2021 年度よりも低値であることから、次年度以降の値を注視すべきである。